



- 右図の配線方法③に該当する場合、必ず当社製ホーンハーネスセット「SZ-1133」(別売)をご使用ください。

ご使用にならない場合、車両のヒューズ切れにより本品およびヒューズを併用している電装品が不作動となり、故障や事故の原因となる恐れがあります。

また電動パワーステアリング装着車で、ホーンリレーが搭載されていない車両の場合、電動パワーステアリング装置に影響を与える場合があり故障や事故につながる恐れがあります。

- 本品の取り付け方法・位置によっては、性能の低下や音の反響・こもり等により、道路運送車両法の保安基準(下記)に適応できない場合があります。

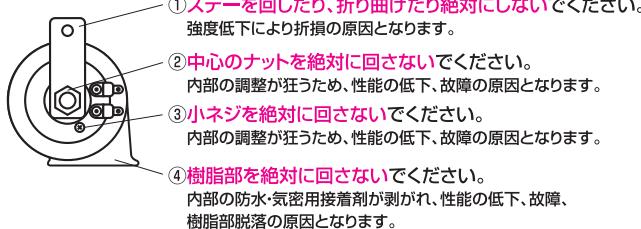
- 道路運送車両法 保安基準 第43条3-(1) 技術 -
警音器の音の大きさは、自動車の前方7mの位置において112dB以下93dB以上であること。

- コードの配線は高温になる場所、回転機等動く装置の近くを避けて確実に配線・固定してください。本品や車の故障、さらには車両火災を引き起こす恐れがあります。
- 純正コネクタを外したまま使用する場合には、ビニールテープ等で確実に絶縁・固定してください。ショートによる車両火災の原因となります。

- 本品は自動車用警音器(12V車専用)です。これ以外の用途には使用しないでください。本品や周辺機器の故障の原因となります。
- 本品の不具合については、弊社製造上の欠陥を除き責任を負いかねますので、取り扱いに充分ご注意ください。

1. 取り扱い上の注意

- 下図のようなホーンの改造は、性能の低下、故障、破損の原因となりますので、絶対に行わないでください。



- 直接水のかかる場所を避け、ホーンの開口部が必ず下になるように取り付けてください。開口部から水が入ると音が小さくなったり、故障の原因となります。

- 高温となる場所、振動の激しい場所を避け、剛性の高い鉄シャーシ部の既存穴を利用して、取付部以外が他の部品と接触しないように取り付けてください。正常に鳴らなくなったり、故障の原因となります。

*純正ホーンの取り付け位置であっても剛性の低い場合があります。ご注意ください。

2. 配線方法

- 赤色で表示しているコードを新設してください。

- 部分はコネクター等で分岐してください。

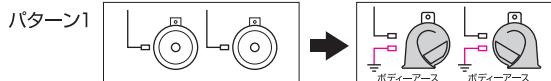
新設するコードおよびコネクター等は、必要に応じて当社製のホーンハーネスセット(SZ-1133)、小型ホーン専用ラクラク取付セット(SZ-1131)、ホーン専用アースコード(SZ-1132)をご使用ください。

●配線例

- ① 純正ホーンが2つ、各々に端子が2つの場合



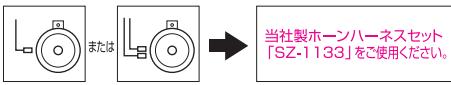
- ② 純正ホーンが2つ、各々に端子が1つの場合



- パターン1

- パターン2

- ③ 純正ホーンが1つの場合



- 上図②の場合、ボディーアースを確実に行わないと、吹鳴しませんのでご注意ください。

ボディーアースとはコードを車体の金属部に接続することで、間接的にバッテリーのマイナスに接続することです。金属部の汚れや塗装等の絶縁物を取り除いて確実に接続してください。

- 本品の端子には \oplus/\ominus の極性はありません。

●製造・発売元

株式会社 **ミツバサンコーワ**

本社/〒175-0094 東京都板橋区成増3-3-4 営業所/札幌・東京・名古屋・大阪・福岡
<http://www.mskw.co.jp/>

●お取り付け等、技術的なお問い合わせ窓口

株式会社ミツバサンコーワ 技術サービス
〒376-0102 群馬県みどり市大間々町桐原3546-1

☎ 0277-72-4588

多くの自動車メーカーに商品を供給している 株式会社ミツバのノウハウがこの商品にも活かされています。



窓 PET
内袋 発泡スチロール